

横浜市中小企業振興基本条例に基づく

令和元年度の取組状況について

1 中小企業振興施策の実施状況について 2

【報告書掲載事業】 3事業／全体 72事業

番号	事業名	掲載頁
68	創造的ビジネス・コーディネート事業	2 (冊子 47)
69	ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業	2 (冊子 47)
70	MICE誘致・開催支援事業 (MICE開催応援プラン)	3 (冊子 48)

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大 について 4

(単位:千円)

68

創造的ビジネス・コーディネート事業

R1(31)決算額	21,510
30決算額	29,427

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局創造都市推進課)

クリエイターと企業・地域との協働を進め、新たなビジネス機会を創出する取組の支援を目的としています。
市内中小企業の技術力とクリエイターのアイデアを掛けあわせた商品の開発支援、販路開拓機会を拡充するための売場の設置等の中小企業支援に取り組みました。

【令和元年度の具体的な実績・成果、改善の取組等】

- ・商品の開発や販路開拓のコーディネート
(市内中小企業への訪問:5社)
- ・開発した商品の販路開拓のための売場(クリエイターグッズ・ショップ)の設置
(参加企業・クリエイター数:49組)
設置期間:令和元年9月12日から令和2年1月13日まで
設置場所:赤レンガ1号館ほか4か所

<改善の取組>

- ・商品の開発や販路開拓活動に対する助成の開始
(採択数:3件)

<課題と今後の対応>

クリエイターを活用した商品開発や販路開拓等による新たなビジネス機会の創出が求められます。

経済局と連携し、クリエイターの紹介などによるネットワークの強化や情報共有等、双方の強みを生かしながら、効果的に支援していきます。



<クリエイターグッズ・ショップ>

69

ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業

(単位:千円)

R1(31)決算額	2,763
30決算額	2,763

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局観光振興課)

横浜観光のPRと地域ブランドの育成を目的に、ヨコハマ・グッズ「横濱001」として認定する商品を2年に一度開催する認定審査会で決定し、認知度向上や販路拡大の支援を行いました。また、会員の多くは市内中小企業であり、企業単独では困難な広報活動、情報発信、販売促進等への支援を行い、中小企業支援に取り組みました。

【令和元年度の具体的な実績・成果、改善の取組等】

○会員企業数

主な指標・実績	18期(令和元年~2年度)	17期(平成29~30年度)
会員企業数	95社	100社
(うち中小企業数)	(85社)	(84社)

○認知度向上や販路拡大の支援及び活動実績

- ・広報活動等への支援(TV、ラジオ、新聞等の掲載・放映対応)
- ・情報発信等への支援(HP、SNS等での発信等)
- ・販売促進等への支援(ヨコハマ・グッズショップで夏休み及び年末年始のキャンペーン実施)

<改善の取組>

- ・事業者(大手スーパー、交通局など)との連携支援等
- ・会員企業間連携やコラボ商品開発の支援等

<課題と今後の対応>

ヨコハマ・グッズ「横濱001」の認知度やブランド価値を向上することが課題であり、第18期(令和元年~2年度)認定審査会で認定した特色ある商品について、様々な媒体や機会を活用して広報、発信の支援を行うことにより、ブランド育成等につなげていきます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大により、会員企業の多くが一時臨時休業する等、困難な状況にあります。そのため、令和2年度に開催を予定していた第19期認定審査会を1年延期し、第18期認定商品等を対象に引き続き育成支援をしていきます。

R1(31)決算額	36,598
30決算額	21,319

＜事業・取組のねらいと概要＞

(文化観光局MICE振興課)

MICEの誘致・開催支援及びMICE関連産業の育成を目的とした事業です。

国際会議等のMICE開催に伴う支援メニューを市内関連事業者から調達することで、市内経済の振興に寄与するとともに、グローバルMICE都市としてのさらなる競争力強化に向けた施策の一つとして推進しました。

【令和元年度の具体的な実績・成果、改善の取組等】

市内で開催されるMICEに対して、市内中小企業等から調達した物品やサービスを現物で支給し、62件のMICE開催を支援しました。

- ・大学説明会・PR活動(20回)
- ・学協会へのPR活動(16回)
- ・横濱山下MICE招待会(令和元年9月5日、10社34人)

＜改善の取組＞

大学・学協会に対する説明会やPR活動に重点的に取り組み、特に市内大学・学協会関連の支援件数の増加に寄与しました。

- ・市内大学・学協会関連 36件(平成30年度 32件)

＜課題と今後の対応＞

市内MICE関連産業の育成をより一層推進していくためには、MICE開催応援プランの物品、サービスの調達について、市内中小企業からの割合を高める必要があります。今後、市内中小企業から更に調達できるよう、支援制度の見直しを図ります。

また、令和2年度は主催者のニーズを踏まえながら、感染症対策となる支援メニューを拡充しています。

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

(1) 令和元年度の受注機会増大に向けた取組

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、従来から市内業者への優先発注を基本方針とし、市内業者の入札参加機会の確保のため、専門事業者への分離発注やコスト面を考慮したうえでの分割発注を進めてきました。

令和元年度の市内中小企業者への発注状況については、構成比率(合計)として、件数で88.7%、金額で54.1%となっています。前年度からの増減では、件数は6.2ポイントの減少、金額は16.9ポイントの減少となっています。

(2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、今後も有資格者名簿により対象業者の所在区分及び企業規模の確認の徹底や創造的産業振興を通じた積極的な市内のアーティスト・クリエイターの活用などにより、一層市内中小企業者への優先発注を図るとともに、適切に分離・分割するなど受注機会の拡大を図ります。

また、やむを得ず市内中小企業者以外へ発注する場合は、引き続き当該業者を選定する理由を発注何に明記するとともに、理由の確認を徹底します。

市内中小企業者への発注状況(文化観光局契約分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)								単独随意契約及び大規模契約の合計	
		市内中小企業契約実績									
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数	金額	件数	金額
令和元年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	77	95.1	▲ 3.8	3,177	96.3	▲ 2.4	81	3,298	10	4,168
	委託	56	81.2	▲ 8.2	52,968	52.7	▲ 16.0	69	100,524	106	408,720
	合計	133	88.7	▲ 6.2	56,145	54.1	▲ 16.9	150	103,822	116	412,888
平成30年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	90	98.9	0.7	3,651	98.7	0.2	91	3,701	16	2,168,582
	委託	59	89.4	8.9	31,569	68.7	18.2	66	45,924	79	280,411
	合計	149	94.9	4.3	35,220	71.0	16.4	157	49,625	95	2,448,993

※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。

※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。

裏面あり

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況(財政局契約部契約締結分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)								単独随意契約及び大規模契約の合計	
		市内中小企業契約実績								件数	金額
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数	金額		
	件	%		千円	%		件	千円	件	千円	
令和元年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	8	88.9	15.6	3,375	90.3	46.0	9	3,737	3	19,343
	委託	2	100.0	0.0	5,238	100.0	0.0	2	5,238	2	2,519
	合計	10	90.9	14.4	8,613	96.0	37.1	11	8,975	5	21,862
平成30年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	11	73.3	3.3	13,536	44.3	▲ 46.6	15	30,557	2	1,458
	委託	2	100.0	0.0	10,907	100.0	0.0	2	10,907	1	1,490
	合計	13	76.5	3.8	24,443	58.9	▲ 32.9	17	41,464	3	2,948

- ※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。
- ※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。
- ※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
- ※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。